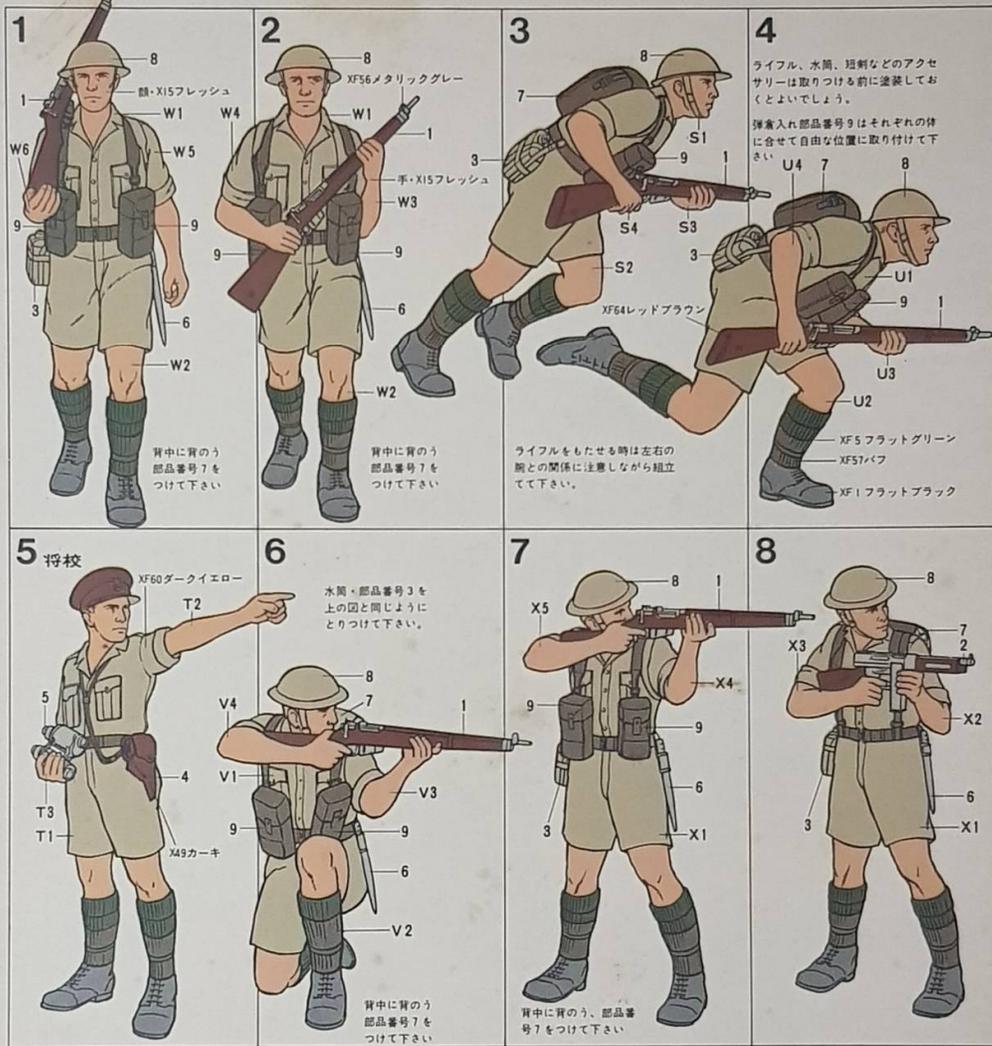


MILITARY MINIATURES

1/35 BRITISH EIGHTH ARMY INFANTRY《DESERT RAT》



イギリス第8軍は、第2次大戦において北アフリカの砂漠を舞台に、ドイツのロンメル将軍が率いるアフリカ軍団と激しい戦いをくり返し、連合軍のアフリカにおける勝利に大きな貢献をたしたことで有名な部隊です。1940年9月、北アフリカ・リビアにいたイタリア軍は、スエズ運河の獲得を目標としてエジプトに侵入、これに対してエジプトに駐留していたイギリス軍はただちに反撃に移り、イタリア軍に大打撃を与え、逆にリビア領内に攻め込んだのです。このイギリス軍が第8軍の前身となった部隊で、当時はまだ西部砂漠軍と呼ばれていました。このイタリア軍の敗北によってアフリカを失い、さらには地中海を脅かされる

ことをおそれたヒトラーは、1941年3月イタリア軍を助けるためにロンメル将軍が指揮するアフリカ軍団を編成してアフリカに派遣、アフリカ軍団はイギリス軍を敗って再びエジプト国境にまでせまったのです。これに対してイギリス軍は大幅な増強を受け、1941年中頃、イギリス第8軍が生れることになったのです。イギリス第8軍は、第4インド歩兵師団、ニュージーランド歩兵師団、第1軍戦車旅団からなる第13軍団と、第7機甲師団、第4機甲師団、第22近衛旅団、第1南アフリカ歩兵師団の第30軍団で編成され、規模、装備からいってもアフリカ軍団を上回るものとなったのです。以後、バトル・アクス作戦、クルセーダー作戦など第8軍はアフリカ軍団に対して数度の攻

勢をかけるのですが決定的な勝利は得られず、逆にエジプトの首都カイロは占領される寸前にまでなるのです。しかし、1942年8月、新しく司令官にモントゴメリー将軍を迎えた第8軍は、10月~11月にかけてスーパーチャージャー作戦を開始、エル・アラメインのアフリカ軍団を破ったのをかわきりに次第に優位に立ち、ついにアフリカ軍団を圧倒してチュニスに追いつめ、アフリカにおける連合軍の勝利に大きな貢献をしたのです。なお、第8軍はこの後もシシリー島作戦、イタリア戦などにも活躍、栄光ある記録を残しています。

 **田宮模型**
静岡市小笠228 (86)5105(代)

